２０２２年７月の天候（山形県）

目　　次

１　天候経過

２　日々の気圧配置

３　気候統計値

４　気象経過図

５　気象分布図

６　極値・順位値更新表

７　その他

山 形 地 方 気 象 台

本資料に関する問い合わせ先

山形地方気象台

ＴＥＬ　023-622-0632

ＦＡＸ　023-633-0620

[注意事項]

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、山形は気象官署、酒田、新庄は特別地域気象観測所、鶴岡・長井・米沢は地域気象観測所の観測値を使用しております。資料中の観測値は、後日、内容を訂正・追加する場合があります。

なお、本資料の著作権は山形地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「山形地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

１　天候経過（２０２２年７月）

【今月の特徴】

〇高温・多照　〇上旬の少雨

・酒田で月平均気温の高い方から７月として１位を更新した。

【概況】

月

この期間、高気圧に覆われて晴れる日が多く、暖かい空気が流れ込んだため気温も高い日が多かった。中旬から下旬にかけては低気圧や前線、気圧の谷の影響で曇りや雨の日もあり、15 日と 19 日は県内の広い範囲で大雨となった。

月平均気温はかなり高い。月降水量は少ないから平年並、庄内ではかなり少ない所があった。月間日照時間は多い、庄内と最上ではかなり多かった。

上旬

高気圧に覆われて晴れる日が多く、暖かい空気が流れ込んだ影響で、気温の高い状態が続いた。

旬平均気温はかなり高い。旬降水量はかなり少ない。旬間日照時間はかなり多い。

中旬

低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多かった。また、期間の後半は大雨となる日もあり、15 日と 19 日は県内の広い範囲で大雨となった。

旬平均気温は高いから平年並、庄内でかなり高い所があった。旬降水量は多いから平年並。旬間日照時間は平年並から少なく、村山と置賜でかなり少ない所があった。

下旬

前半は低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多かったが、後半は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。

旬平均気温は高いから平年並。旬降水量は平年並から少ない。旬間日照時間は多いから平年並。

２　日々の気圧配置（２０２２年７月）

１日：前線が東北北部に停滞する。一方、太平洋高気圧が本州付近に張り出す。
２日：東北北部に停滞する前線は弱まる。一方、本州付近は高気圧に覆われる。
３日：引き続き、本州付近は高気圧に覆われる。
４日：引き続き、本州付近は高気圧に覆われる。
５日：北日本は高気圧に覆われる。一方、本州付近は気圧の谷となる。
６日：低気圧が伊豆諸島付近にあって東へ進む。一方、高気圧が千島近海にあって北日本に張り出す。
７日：低気圧が関東の東にあってゆっくり北上する。一方、高気圧が千島近海にあって北日本に張り出す。
８日：低気圧が関東の東にあって北西へ進む。一方、高気圧が千島近海にあって北日本に張り出す。
９日：低気圧が関東の東にあって三陸沖を北上する。一方、高気圧が千島近海にあって北日本に張り出す。
１０日：低気圧が三陸沖にあって北へ進む。一方、高気圧が千島近海にあって北日本に張り出す。
１１日：東北地方は高気圧に緩やかに覆われる。
１２日：低気圧が日本海にあってゆっくり東へ進む。
１３日：低気圧が能登半島付近に停滞する。一方、オホーツク海の高気圧が北日本に張り出す。
１４日：オホーツク海の高気圧が北日本に張り出す。一方、低気圧が日本海にあって東へ進む。
１５日：低気圧が日本海にあって北へ進む。また、前線が黄海から西日本を通って東日本に停滞する。
１６日：東シナ海から西日本を通って東日本にのびる前線が、本州南岸まで南下し停滞する。
１７日：低気圧が能登半島付近にあって北東へ進む。また、前線が三陸沖から本州南岸にのびる。
１８日：北日本は気圧の谷となる。また、低気圧が黄海にあって東へ進む。
１９日：低気圧が日本海にあって東北東へ進み、中心からのびる温暖前線が東北地方を北上する。
２０日：低気圧が東北北部を通過し、三陸沖を東北東へ進む。
２１日：東北地方は気圧の谷となる。
２２日：低気圧が日本海にあって東北東へ進み、前線が東北地方を通過する。
２３日：低気圧が日本海にあって東北東へ進み、東北地方は気圧の谷となる。
２４日：東北地方は気圧の谷となる。一方、高気圧が日本海にあって東に移動する。
２５日：東北地方は気圧の谷となる。一方、北日本は高気圧に覆われる。
２６日：低気圧が日本海にあってゆっくり北東へ進み、東北地方は気圧の谷となる。
２７日：高気圧が日本海にあってゆっくり東に移動する。一方、前線が東北南部に停滞する。
２８日：東北南部に停滞する前線が東に抜ける。一方、北日本は次第に高気圧に覆われる。
２９日：日本付近は高気圧に覆われる。
３０日：引き続き、本州付近は高気圧に覆われる。
３１日：引き続き、本州付近は高気圧に覆われる。

３　気候統計値（２０２２年７月）

・2022年7月の平均気温、降水量、日照時間

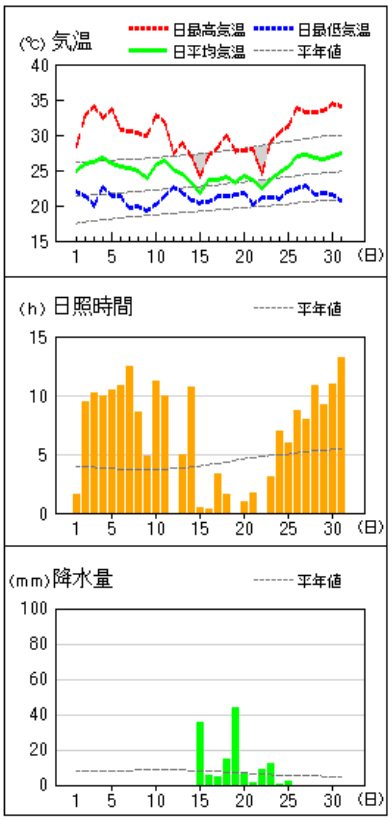
		平均気温（℃）			降水量（mm）			日照時間（ｈ）		
		本 年	平年差（℃）	階級区分	本 年	平年比（%）	階級区分	本 年	平年比（%）	階級区分
山形	上旬	26.3	+3.5	かなり高い	3.0	5	かなり少ない	81.6	198	かなり多い
	中旬	24.3	+0.7	平年並	125.5	182	多い	27.3	65	少ない
	下旬	26.7	+1.5	高い	29.0	48	平年並	69.8	114	平年並
	月	25.8	+1.9	かなり高い	157.5	84	平年並	178.7	124	多い
酒田	上旬	26.6)	+4.2	かなり高い	5.5)	7	かなり少ない	100.6)	223	かなり多い
	中旬	25.7	+2.2	かなり高い	72.0	88	平年並	49.1	105	平年並
	下旬	26.0	+0.5	平年並	44.5	79	平年並	88.3	131	多い
	月	26.0	+2.2	かなり高い	122.0	56	少ない	248.9	156	かなり多い
新庄	上旬	25.5	+3.7	かなり高い	0.0	0	かなり少ない	89.6	241	かなり多い
	中旬	24.0	+1.3	高い	111.5	137	多い	32.2	82	平年並
	下旬	25.6	+1.3	高い	24.5	44	少ない	78.5	139	多い
	月	25.1	+2.1	かなり高い	136.0	62	少ない	200.3	151	かなり多い
米沢	上旬	24.9)	+2.6	かなり高い	9.0)	15	かなり少ない	76.2	191	かなり多い
	中旬	23.6	+0.4	平年並	107.0	158	多い	33.5	77	平年並
	下旬	26.0	+1.3	高い	28.0	55	平年並	70.2	111	平年並
	月	24.9	+1.5	高い	144.0	81	平年並	179.9	123	多い

注】次の表示　X:欠測　):準正常値　]:資料不足値　－:現象なし　（平年値は1991～2020年の平均値）

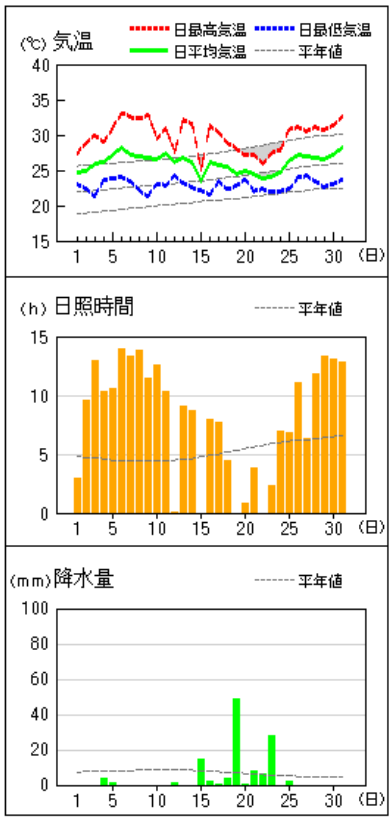
４　気象経過図（２０２２年７月）

アメダス　気象経過図：2022年07月01日-2022年07月31日

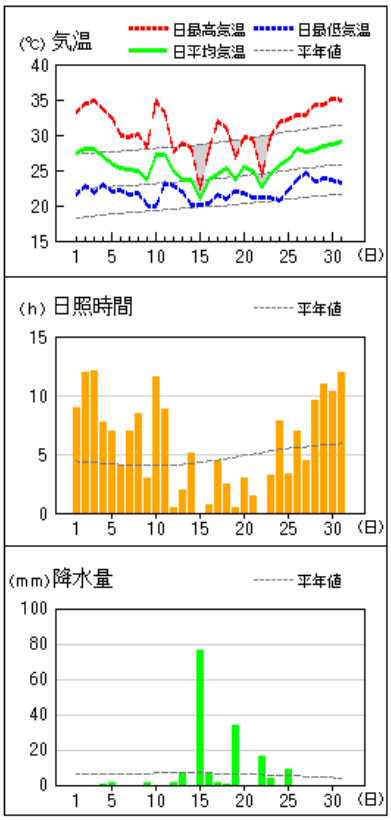
新庄



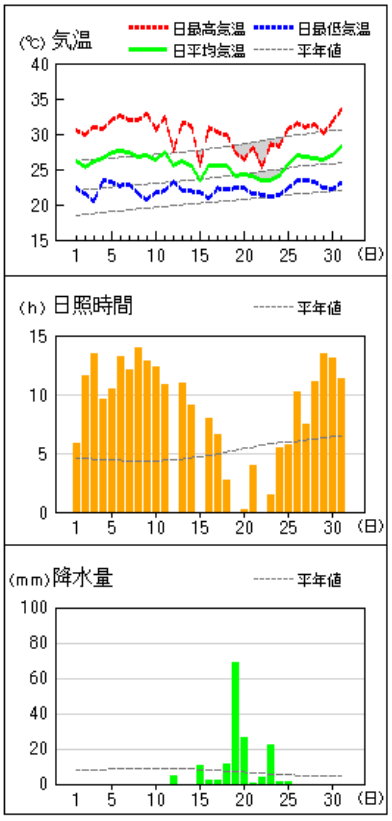
酒田



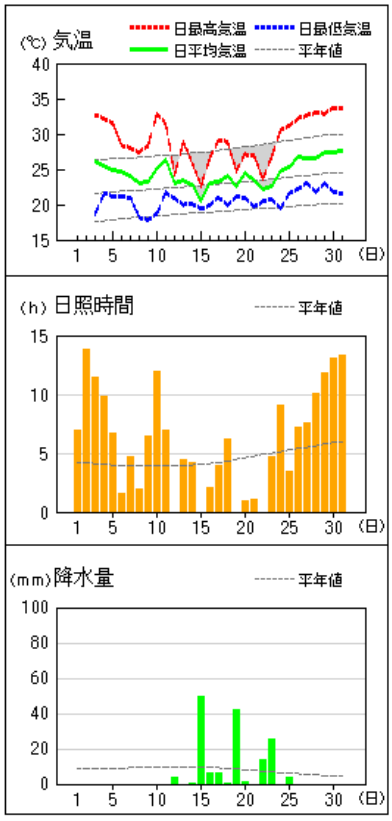
山形



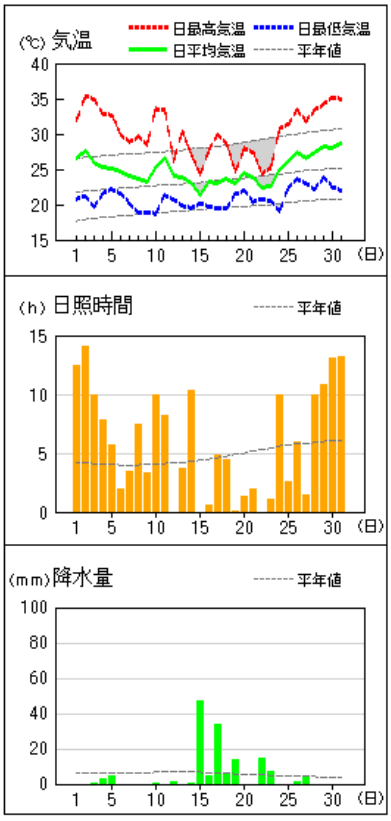
鶴岡



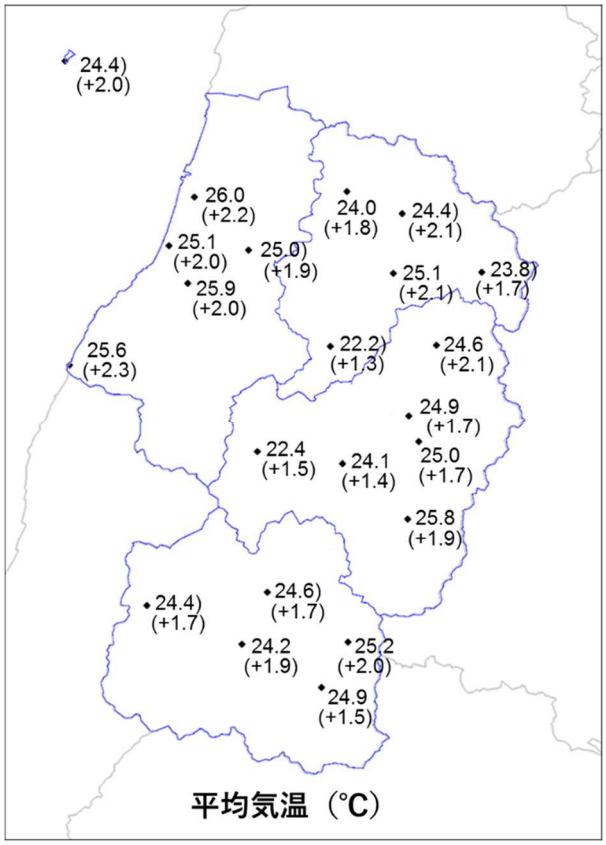
長井

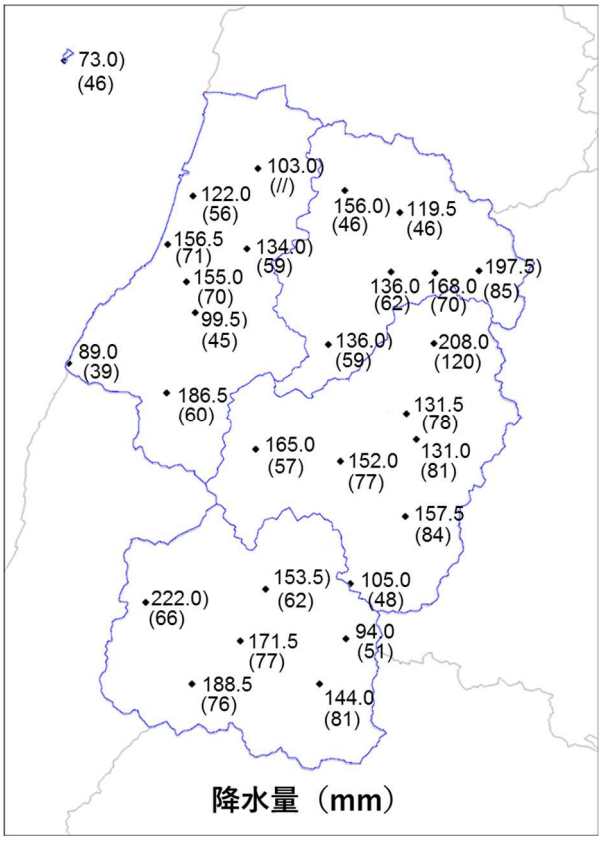


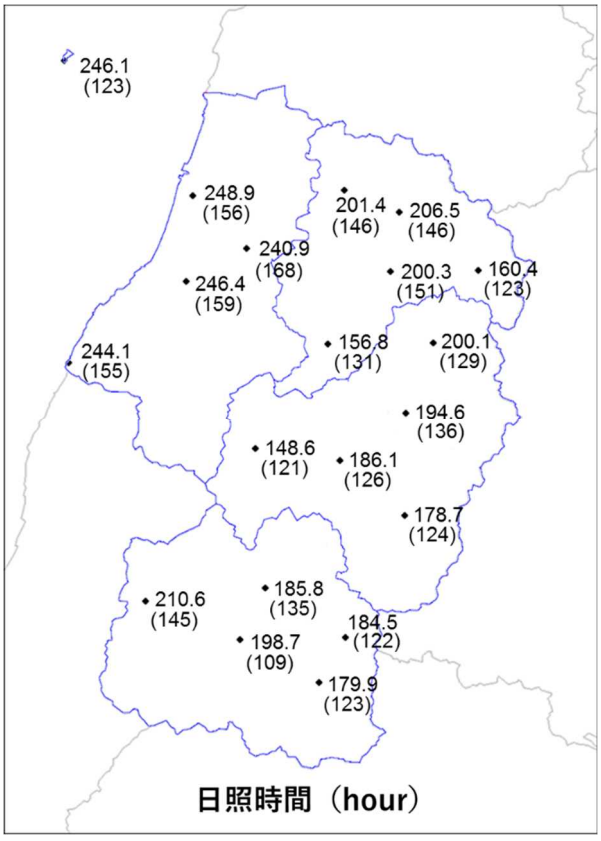
米沢



５　気象分布図（２０２２年７月）







注】Xは欠測、）は準正常値、]は資料不足値を示す。
平均気温の（　）内は平年差(℃)、降水量の（　）内は平年比(%)、日照時間の（　）内は平年比(%)を示す。
//は平年値なし。平年値は1991～2020年の平均値。

６　極値・順位値更新表　（２０２２年７月）

気象官署及び特別地域気象観測所（山形・酒田・新庄）：7 月として 1 位～3 位更新を記載

要素名 （単位）	地点名	観測値	順位	観測日	統計開始
月平均気温の高い方から （℃）	酒田	26.0	1	－	1937 年
	新庄	25.1	2	－	1958 年

※同じ値（タイ記録）の場合は起日の新しい方を上位とする

地域気象観測所（山形・新庄・酒田除く）：7 月として 1 位更新を記載（統計期間 10 年以上）
なし

７　その他

なし